



ニュースレター

本号の内容: 詐欺防止・緊急事態の備え・AT&T災害関連支援・屋内配線の問題・テレマーケティングに関する消費者向け情報



カリフォルニア州公益事業委員会 (CPUC) からの法定連絡事項

詐欺防止 詐欺にかからないためのお役立ち情報は、カリフォルニア州公益事業委員会のウェブサイト CalPhoneInfo.com でご覧ください。

緊急時の備え: 電話の機能を維持するために

緊急時、災害時(山火事を含む)、停電時には、無線・有線電話のサービスに影響が出る可能性があります。AT&Tでは、お客様が大切な方々や社員またはカスタマーと連絡を取ることができ、緊急対応要員が電話システムを通じて救援活動を調整できるようにするには、お客様のご協力が不可欠となります。地震や火災を始めとする災害の発生時には、電話で安否を確認したくなりますが、誰もが同時にダイヤルすると通話量が急増し、ネットワークに過剰な負荷がかかってしまいます。ここでは、緊急時に誰もが電話システムを利用できるようにしながら、家族、友人、社員、カスタマーと連絡を取れる方法をご紹介します。

災害発生前

様々な災害に備える方法の詳細については、ready.gov をご覧ください。

- 家族内での連絡方法について計画を立てる。
- 携帯電話を湿気から守り、完全に充電しておく。
- 緊急連絡先番号とEメールアドレスを携帯電話に登録しておく。
- 自宅または勤務先から避難する場合は、自宅または勤務先番号を携帯電話番号に転送する(通話転送*の契約が必要)。

*市内番号以外の番号に転送する場合には追加料金が適用されることがあります。

災害時

- 非常時には、市内通話交換手(「0」)または長距離通話交換手(「00」)にダイヤルしないでください。緊急支援に不用意な遅れを招く原因になります。
- 自分の命や財産が差し迫った危険に直面し、助けが必要な場合にのみ、911番に電話してください。ニュースや最新情報はラジオやインターネットで収集することができます。

911番にダイヤルする際の注意事項:

- 電話を切らずに緊急対応要員が出るまで待つ。電話を切ってかけ直さないこと。
- 緊急事態を簡潔に説明すること。
- 尋ねられたすべての質問に答えること。
- 冷静に行動。地震などの緊急時には、ネットワークに負荷が集中して遅れが生じがちです。このため、電話が繋がるまでに通常より長い時間がかかります。通話できるかどうかを把握するには、以下の点を確認してください。
 - 通常の発信音: 通常通り通話可能。
 - 無音: 発信音が聞こえるまでそのまま待つ。一旦切ってしまうと繋がりにくくなる。
 - 速い話中音(通常の2倍の速さ): しばらくしてからかけ直す。
 - 全回線が話中であることを知らせる録音: しばらくしてからかけ直す。
- ワイヤレス機器で元のニュースと気象情報を追う。
- 不要不急の通話は最小限に抑える。
- 通話ではなくテキストメッセージを送信する。
- 電池式ラジオと新しい電池を手元に備える。

AT&T 災害関連支援

カリフォルニア州知事またはアメリカ合衆国大統領が非常事態宣言を発令した場合、カリフォルニア州で家電、AT&T 電話(デジタルサービス)またはワイヤレスサービスをご利用になっているAT&Tの一般家庭およびスモールビジネスカスタマーは、消費者支援の対象となることがあります。この支援および他のAT&T災害関連措置の詳細については、att.com/disasterreliefをご覧ください。

屋内配線の問題

家庭用またはビジネス用電話で発信音が聞こえないためAT&Tに問い合わせたところ、実は家庭またはビジネスの屋内配線に問題があったということがあります。

屋内配線とは、家庭またはビジネスの屋内電話ジャックを屋外のAT&Tネットワークに接続する電話配線の一部です。賃貸不動産の場合、貸主は使用可能な電話ジャック1個を設置して屋内配線を正常な作動状態に維持する責任を負います。

家庭またはビジネスの屋内配線に欠陥が生じた場合には、以下の選択肢があります。

- 自分で配線を修理する(賃貸の場合は貸主と話し合う)。
- 業者に依頼して配線を修理してもらう。
- AT&T修理部門(611)に電話して、屋内配線と電話ジャックの修理を依頼する(人件費と材料費は請求書に加算される)。
- *WireProSMサービス*(ご自宅内の配線と電話線に適用される保護プラン)に加入する。*WireProSMサービス*(の対象となるのは、標準配線およびジャックがサービス接続時に正常に作動しており、かつ米国電気工事規定および電子産業協会の規格に沿って設置されていた場合のみ)。

技術者による修理をご希望の場合、4時間枠でサービスの予約を承ります。修理中は必ずご在宅ください。詳細については、家庭用サービス800.288.2020、ビジネス用サービス800.750.2355にお問い合わせください。

*価格や在庫状況は変更されることがあります。家庭用サービス800.288.2020、ビジネス用サービス800.750.2355にお問い合わせください。

お客様のプライバシーを尊重します

テレマーケティングに関する消費者向け情報

お客様には電話勧誘に対するプライバシー権があります。詳細を記載したパンフレット「迷惑ロボコールおよびテキストメッセージの防止」は、次の連絡先から入手できます: Federal Communications Commission, Consumer and Governmental Affairs Bureau, 45 L Street NE, Washington, DC 20554。電話でのお問い合わせは、888.225.5322、アメリカ手話ビデオ電話844.432.2275まで、またはfcc.gov/consumers/guides/stop-unwanted-robocalls-and-textsをご覧ください。

有効なEメールアドレスをお持ちの場合は、テレマーケティング詐欺の防止措置として、オンライン donotcall.gov で全米電話勧誘拒否登録制度(National Do Not Call Registry)に登録する(または登録を取り消す)ことができます。または、電話勧誘拒否リストに番号を登録したい電話から、888.382.1222(TTY 866.290.4236)におかけください。

日本語を含む240以上の言語に対応。
800.288.2020 にお電話ください。

♻️ 再生紙使用。



©2024 AT&T Intellectual Property. All rights reserved. AT&T およびGlobeロゴはAT&T Intellectual Propertyの登録商標です。その他のすべての商標およびサービスマークはそれぞれの所有者の所有物です。

JA Spring Bulletin 4/24